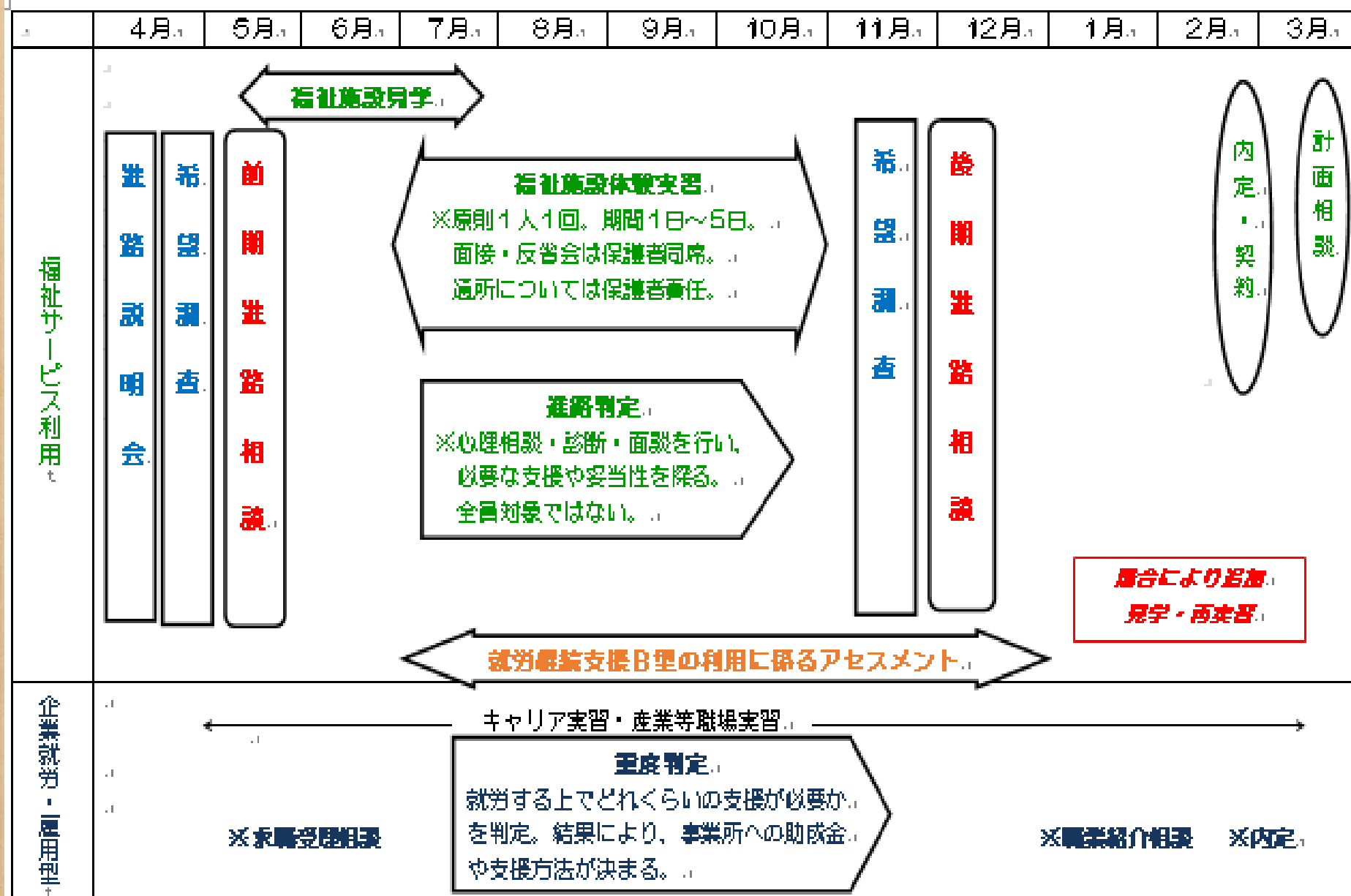


高等部3年 進路説明会

卒業後の「進路選択・決定」に向けて

平成31年4月23日
京都市立西総合支援学校
進路指導主事 吉本 佐江子

高等部3年進路指導の流れ



卒業後の進路先

企業就労

就労移行支援事業所

総合支援学校⇒ 就労継続支援A型事業所

就労継続支援B型事業所

生活介護事業所

進学(大学, 専門学校など)

< 企業就労 >

- 企業と雇用関係を結び、給料をもらう
- 社会人として自立した力が要求される
(時間管理や体調管理など自己管理)
- コミュニケーション力が必要とされる
(挨拶, 返事, 報告・連絡・相談)
- 公共交通機関などを利用して一人で移動ができる

<就労移行支援事業所>

- 二年間もしくは三年間，企業就労を目指して働く
- 企業就労を意識した活動
(一人での通勤，報告・連絡・相談)
- 説明や指示通りに作業を行う，責任を果たすなどコミュニケーション力が要求される
- 公共交通機関などを利用して一人で移動ができる

<就労継続支援事業 A 型事業所>

- ・施設と雇用契約を結ぶ
(最低賃金の保障が基本だが、最低賃金を下回る場合もある)
- ・企業就労に向けてのステップとして取り組んでいる施設が多い
- ・説明や指示通りに作業を行う、責任を果たすなどコミュニケーション力が要求される
- ・公共交通機関などを利用して一人で移動ができる

<就労継続支援事業 B 型事業所>

- 施設と利用契約を結ぶ（雇用契約ではない）
- 通勤は原則一人で行う
（一人で通勤できる力をベースラインとしている）
- 指示を聞いて活動できる，身辺自立できている，
好き嫌いやYesNoの意思表示ができる，休憩時間を一人
またはみんなで過ごせる

<生活介護事業所(デイサービス型)>

- ・集団活動や個別活動，入浴サービスなどのプログラムを設定
(散歩，ドライブ，創作活動，季節ごとの各種行事，卓球バレー，スヌーズレンなど)
- ・送迎サービスあり(各事業所の送迎範囲あり)

<生活介護事業所(生産活動型)>

- 下請け作業とゆったりした時間とで日中活動が組み立てられる
- 指示を聞いて作業に取り掛かる, 身辺自立できている, 好き嫌いやYesNoの意思表示ができる, 休憩時間を一人, またはみんなで過ごせる
- 送迎サービスがないところは一人で通勤する

進路選択・決定にあたっての考え方

**自分らしく，充実して楽しく
活動できそうなところはどこか？**

- 本人の得意なことや好きなことは何か
- 自力で通えるか,送迎が必要か
- 自宅からの所要時間，交通機関などは本人適切か
- 施設の活動（プログラム）が本人に合っているか
- 施設長の理念や運営母体について理解しているか
- 学校生活で積み上げてきたことや，身に付けた力を発揮し活かしていけるか

平成30年度の進路状況

平成31年4月現在

種別		男子	女子	計
就職	企業		1	1
進学	障害者高等技術専門校	0	0	0
	専門学校	0	0	0
福祉	就労移行支援	0	0	0
	就労継続支援A	0	0	0
	就労継続支援B	8	3	11
	生活介護	9	4	13
	自立訓練	0	1	1
	入所	0	0	0
その他	未定	2	1	3
合計		19	9	28